

## 庭木の種類

最近の新築分譲された一戸建住宅には、ある程度植栽を施している例が見られます。

建物が似た間取り、配置であれば植栽が購入にとってプラスになる例もあるでしょう。建物は工夫をこらし、お金をかけたにもかかわらず樹木のない殺風景な庭だと違和感があります。費用の関係から植栽は「後回し」「植栽はご自由に」の風潮でしたが、徐々に変わりつつあるのかもしれませんが。

植栽は日陰に植えるもの、シンボルツリーとするもの、生垣とするもの等さまざま。最近のガーデニングブーム、阪神大震災で庭木が防火の役割を果たしたこと、各自治体による緑化率の義務づけ等庭木に対する人々の意識も変わってきたように感じます。

今、わたしが住んでいるところは中古住宅ですが、住み始めてから気づいたことは庭の季節感。花の咲く時期が異なる木と鳥の音が私達家族を楽しませてくれます。

数年前、ハナミズキが枯れたため植木屋さんが代わりに選んだ木はイヌツゲ。その空間だけ花が咲かないことになり翌年以降さみしい感じになってしまいました。当時、言われるままにお金を払いましたが、ずいぶん高かったような気がして。誰しも知らないことに関しては専門家の言うままが多いのではないのでしょうか。それ以来、私自身も樹木の勉強をし、仕事上他人の庭を見ることも多いので樹木の種類や配置の意味も少しずつわかるようになりました。

そこで、今回、私の少ない経験からよく使われる種類の庭木を選び、その特性やそれにまつわる話（一部価格も含めて）を下記のとおりまとめてみました。少しでも参考になれば幸いです。

・樹木の価格は、下表のとおり高さ、幹周、枝張等によって大きく異なるほか、地域によっても異なるのが実情。

- ・アラカシはシラカシより寒さに弱い。豪雪地帯にアラカシは見られません。両者は非常に似ています。
- ・価格は東京より長野のほうが高い。地域の調達度も関連してくるのでしょうか。
- ・ヤマボウシのほうが、ハナミズキより大幅に安い。ブームも価格に影響？ 知人は両方とも植栽し、花の咲く時期(ハナミズキのほうが早い)が異なるのを楽しんでいます。
- ・ハナミズキは白より赤のほうが高い。街路樹ではこの色を交互に植栽しアクセントのある通りに。
- ・ヒメシャラのほうがナツツバキよりやや高い。花の大きさが異なります。人気も影響？
- ・最近、シンボルツリーで多いのはハナミズキとヤマボウシ。自然樹形が整い、剪定（せんてい）のあまりいらぬのが現代向けでしょうか。
- ・工場の植栽には、防音・防塵効果、延焼防止効果などの機能面の充実が必要。ある工場の生垣には強健なマサキを使用。自宅の隣地との境界(日陰)にもこれを植えていますが確かに病虫害にもやられず雪にも耐えています。
- ・ベランダや物干し場近くにカナメモチ、クロガネモチ、ムクノキなどの鳥が好む樹木を多用すると糞の問題が発生。当事務所の生垣はサンゴジュ、この前に車を置いています。フロントガラスや車体によく鳥の糞がべっとり。
- ・サルスベリのような花が長く咲く花は美しい反面、毛虫が多いのに注意。事務所脇にある桜はアメリカシロヒトリの餌食にあることも、毛虫対策も重要。

樹種名	高さ(H)m	目通り幹周(C)	枝張(W)	価格 東京:円	価格 長野:円	特性	病害虫
アラカシ	2.5	-	0.7	5,300	6,600	粗樫。和名は枝葉があらあらしく堅いことからつけられています。シラカシとよく似てる。	
	3	0.12	0.8	10,500	11,000		
シラカシ	3	0.12	0.7	7,400	8,800	白樫。和名は材が白いため。自宅の隣接地もこの生垣、ただ目隠しにはなりにくいです。	ウドンコ病が発生しやすいようですが自宅のシラカシはまだ大丈夫そう。
	3	0.15	0.8	12,000	14,000		
キンモクセイ	2	-	0.6	6,000	6,100	芳香の強いのが特徴と造園業者から聞きましたが事務所のはあまり香りません。排気ガスや煤煙に弱いようですので道路付近は注意。	
	2.5	-	0.8	13,000	14,000		
サンゴジュ	2	-	0.6	-	-	防火樹に優れ遮音効果あり。大気汚染に強く道路付近に適している。当事務所の生垣に使用、成長すると隣地との目隠しに最適？	事務所にあるサンゴジュは毎年、ハムシに悩まされます。
	2.5	-	0.8	-	-		
モッコク	2	-	0.6	-	-	防火性あり。一般的に庭木の王様と呼ばれる。成長が遅く樹姿の乱れが少ない。	病害虫に比較的強い。事務所のモッコクは確かに丈夫。
	2.5	-	0.8	-	-		
イロハモミジ	3	0.15	1.2	-	-	秋の代表的な紅葉の樹木。日陰可。落葉に風情があるので掃除がらく？	自宅のモミジにカイガラムシがつくのでとっています。
				-	-		
エゴノキ	3	0.12	0.8	-	-	剪定小。乾燥に弱い。玩具や櫛に使われる。最近、北側の日陰に植えてある敷地も見られます。	病害虫に比較的強い。
	3.5	0.15	1.2	-	-		
カツラ	3	0.12	1	-	-	香りが比較的強い。葉はハート型で秋の黄葉が美しい。耐湿性があり乾燥嫌う。善光寺の中央通りは桂並木。私の将棋盤はカツラ6寸盤。	病害虫に比較的強い。
				-	-		
ナツツバキ	3	0.12	0.8	-	-	剪定小。日陰可。ヒメシャラと類似。自宅玄関脇(キウイの下で日陰)にあり、気に入ってます。	
ヒメシャラ	3	0.12	0.6	-	-	剪定小、日陰可。成長がやや遅く自然のままでもよい樹形に育つ。乾燥嫌う。ナツツバキとよく似ています。	害虫の発生に注意。
	3.5	0.15	0.8	-	-		
ハクモクレン	3	0.12	1	-	-	春の代表的な花木。煙害、潮害に弱い。自宅の秋に落ちる大きい葉の量は半端ではありません。この花を見るために別荘に来る人も。	病害虫に比較的強い。
	3	0.15	1.2	-	-		
ハナカイドウ	2	-	0.6	-	-	赤星病が発生するのでビャクシン類の近くに植えるのは注意が必要。中国の唐の玄宗皇帝が、楊貴妃をハナカイドウにたとえた話は有名。	
ハナミズキ(白)	3	0.12	1	-	-	剪定小。自然樹形が良好、花・実・紅葉の三拍子そろった庭木のスター。	梅雨明け後、ウドンコ病が発生しやすい。
	3	0.15	1	-	-		
ハナミズキ(赤)	3	0.12	1	-	-	一般的に、白色より赤色のほうが値段が高いようです。	
	3	0.15	1	-	-		
ヤマボウシ	2.5	0.12	1	-	-	剪定小。成長がやや遅く自然樹形が整う。花・実・紅葉の三拍子。シンボルツリーとしてスター的存在。	
	3	0.15	1.5	-	-		

特性及び病害虫の項目以外の情報は財団法人建設物価調査会「月刊建設物価H18/5」を引用。引用につき同調査会の承諾済。

・造園用樹木1種につき50～100本を目安とするが、低木では500本程度まで、高木の大きいものは2～10本と弾力的なものとする。

・掲載価格は、生産地価格に積み込み、積み卸し費、運賃、その他の流通経費を加算した植栽現場渡し価格で、これには、現場で工事にあたる造園業者の植付け費、養生費などの工事費、一般管理費、枯補償費は含まない。

価格等詳細は、上記「月刊建設物価」をご覧ください。価格や種類等の情報は、この書籍(3,799円)に掲載されています。

参考文献：濱野周泰監修「大人の園芸 庭木・花木・果樹」(株)小学館、濱野周泰監修「葉っぱでおぼえる樹木」柏書房、建設省都市局公園緑地課監修「緑化樹木ガイドブック」

財団法人建設物価調査会発行、「建築知識2004年11月号」(株)エクスナレッジ発行、畔上能力・菱山忠三郎・西田尚道監修「樹木見分けのポイント図鑑」講談社





アラカシ



シラカシ



ヤマボウシ



ハナカイドウ



ハナミズキ



カツラ





サンゴジュ



モクレン(ハクモクレン)



ナツツバキ



イロハモミジ



キンモクセイ



エゴノキ